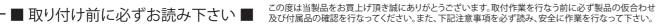
LDMAN LAND CRUISER [M/C後] 取付説明書



- ●本製品を取付ける際には、車両を必ず平らな場所に停めて作業を行なってください。●取付け作業は2名以上で行なってください。●サイドブレーキを引き、必ずエンジンを停止させてください。
- ●両面テープ、モール等を貼り付ける場合には、本製品貼付面及び車両側貼付面を必ずホワイトガソリン等の脱脂材で清掃してください。また両面テープ貼付け後、 24時間以内の洗車は絶対に避けて下さい。 (剥がれの原因になります)
- ●両面テープ モール等の再使用はしないでください。特に気温の低い日、雨等の湿気の多い日に取り付ける場合には、ドライヤーで両面テープ貼付面を温め、乾燥させてから貼り付けてください。
- ●プライマーを使用する場合には、必ず注意事項を読み作業を行なってください。
- ●電装品が関係する商品の場合には必ずバッテリーのマイナス端子を外し、作業を行なってください。

プライマー (N200PAC) 接着促進剤

①取扱注意

- ●塗布後は10分以上乾燥させてください。
- ●塗布する際、貼り付け箇所からプライマー液がはみ出さないように 注意して下さい。
- ●はみ出した場合は脱脂剤で素早く拭き取って下さい。 はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

スピードナット〈D〉

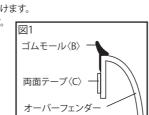
インナーフェンダー (めくって取付穴部を露出させ、

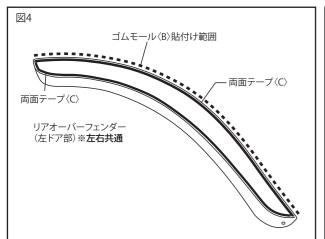


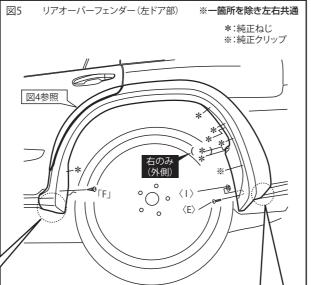
Over Fender

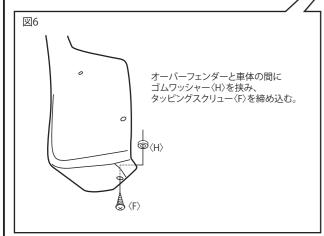
オーバーフェンダ-

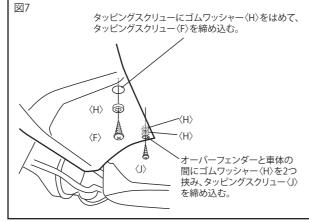
- ■オーバーフェンダーの取付け■ フロントアンダースポイラーとオーバーフェンダーを同時に装着する場合、必ずフロントアンダースポイラーから先に取付けを行なって下さい。
- 1. オーバーフェンダーを塗装/取付ける前に必ず車両に仮合わせを行なって下さい。
- 2. オーバーフェンダー、車体のゴムモール及び両面テーブ貼付け部分をホワイトガソリン等で必ず脱脂し、PACプライマー〈A〉で処理を行なって下さい。
- 3. オーバーフェンダーにゴムモール〈B〉、両面テープ〈C〉を貼付けます。(図1、2、3、4参照)
- 4. 車体のオーバーフェンダー取付け部分にある純正ねじ、クリップ等(再利用します)を外して下さい。
- 5. フロントオーバーフェンダーの取付け部分(図9参照)はディスクグラインダー等でカットしてスピードナット〈D〉を取付けます。
- 6. オーバーフェンダーの両面テープ〈C〉の両端2 c m位の剥離紙を剥し車体に取付け、純正ねじ、クリップで仮止めします。 フロントオーバーフェンダーの図9部分はトラスボルト〈E〉で取付けます。
- リアオーバーフェンダーの内側後方下部はトラスボルト〈E〉とフランジナット〈1〉で締め付けて下さい。(図5 参照)
- 7. 両面テープの剥離紙を剥し、オーバーフェンダーを車体に圧着させます。
- 8. 純正ねじ、クリップ及びトラスボルト〈E〉を本締めします。
- 9. タッピングスクリュー〈F〉、〈G〉、〈J〉を締め込みます。(隙間のある部分にはゴムワッシャー〈H〉を挟んで下さい。)
- 10. リアオーバーフェンダー本体と面差を合わせてドア部分のパーツの両面テープを圧着させます。

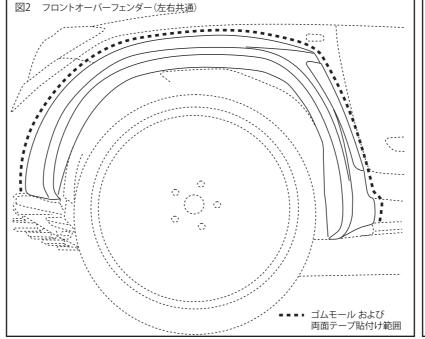


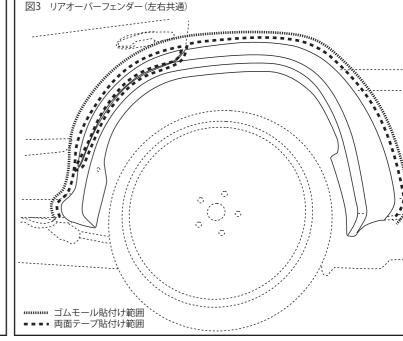


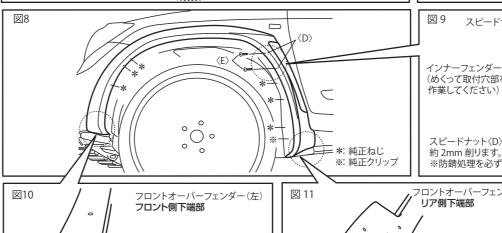








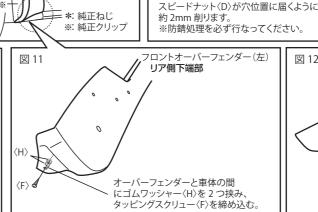


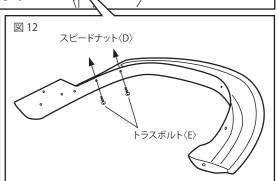


-バーフェンダーと車体の間

タッピングスクリュー〈G〉を締め込む。

にゴムワッシャー〈H〉を2つ挟み





フロントフェンダー パネル

構成部品表	Α	PACプライマー N200 接着促進剤	2	Ε	トラスボルト M6	6	Ι	フランジナット M6	2
	В	ゴムモール(ブラック、グレー 車体色により選択)	4	F	タッピングスクリュー 5×20	8	J	タッピングスクリュー 5×25	2
	С	両面テープ	2	G	タッピングスクリュー 6×25	2			
	D	スピードナット M6	4	Н	ゴムワッシャー	20			

DAMD Inc.

株式会社 ダムド 〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-1 TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266 http://www.damd.co.jp